西東京市立ひばりが丘中学校　学校だより

翼

第３号　令和６年６月 20 日 発行

「西東京市教育計画令和６年度～10 年度のスタートです」

校　長　井　上　雅　子

先日､各ご家庭に「西東京市教育計画（概要版）」を配布いたしました。西東京市教育委員会では平成 31 年に作成した計画を見直し、令和６年から令和 10 年までの５年間の新しい計画を作成しました。西東京市は、作成に当たり子どもから大人までアンケート調査を、また小中学校２校ずつ、子ども向けワークショップを行い、西東京市のまちや学校に関する意見を聞きました。

教育計画には４つの大きな柱があります。基本方針１は「子どもが未来を切り開く「生きる力」の育成に向けて」」です。そのために「社会の変化に応える確かな学力の育成」「豊かな心の育成」「子どもの健康づくりと体力づくりの推進」の３つの方向をあげています。基本方針２は「子どもが安心して学べる誰一人取り残さない教育の実現に向けて」です。そのために「一人一人を大切にする教育の推進」「相談・支援の充実」「学校における教育支援体制の充実」「多様なニーズに応じた教育の推進」の４つの方向をあげています。基本方針３は「学校・家庭・地域でともに育む教育環境の充実に向けて」です。そのために「地域とともにある学校づくり」「学校・家庭・地域との連携・協働による地域の教育力の向上」「学校経営改革の推進」「時代饒辺かに対応した学習環境等の整備」の４つの方向をあげています。基本方針４は、「多様な学びとつながりを通じた生涯学習の推進に向けて」です。そのために「誰もが学習の参加できる機会の充実」「多様な学びをつなぐ生涯学習の振興」「学びが実践できる地域の学習資源の活用」「学びを通じた地域づくりの推進」の４つの方向をあげています。

これら４つの基本方針の下、それぞれいくつもの取組事業が示されています。ひばりが丘中学校でも、これらの全ての事業について確実に取組み、成果を上げるべく教育活動を充実させてまいります。そのためには、学校運営協議会による学校経営への協力およびチェックを強化し、教員の資質向上、学校経営の改革を推進してまいります。

３年生修学旅行「温故知新」～世界遺産、京都・奈良を訪ねて～

緑輝く季節の中、３年生が京都・奈良の修学旅行に行ってきました。奈良では小雨の時間帯もありましたが、法隆寺、東大寺とそれぞれガイドさんの細やかな説明に聞き入り、見学することができました。京都では快晴で気温も高くなる中、朝８時から 17 時までのまる１日、班の友だちと協力し、予定の見学地をまわることができました。１日目の夜は、漆器加飾の体験、２日目の夜は能の体験と鑑賞を行うなど、大変忙しい３日間でしたが、体調を崩すことなく全員が、３日間の日程をこなすことができたのは、夜しっかり寝るなど、自身で体調管理を行うことができたからだと思います。学習では、１年生の時には、西東京市の SDGs について調査をしましたが、今回見学、調査した京都・奈良の SDGs と比べ考察し深めていくことで、よりよい事後学習になることを期待しています。事後学習ではそんな仮説の検証をまとめ、世界遺産、京都･奈良の魅力についての発表が楽しみです。京都・奈良の素晴らしい伝統文化や歴史について学習し、また友だちと仲良く元気に３日間過ごし、かけがえのない思い出をつくることができましたのも、保護者のご理解とご協力のおかげです。ありがとうございました。

新幹線で

伏見稲荷大社で

大江能楽堂で能の鑑賞

■運動会　６月１日（土）

雨が続いて練習が思うようにできない中、１日(土)当日は絶好の運動会日和の中、実施できました。体育行事委員会が作ったスローガンは「咲乱～Unsung Heroes（知られざる英雄）～」です。全学年ともに行進やひばりランなど、とても立派で見事でした。特に３年生はリーダーが先頭に立ち、学年のチームワークと一体感、最後の運動会という気持ちがあふれていました。ソーラン節はソーラン節実行委員が、振り付け、隊列など全て生徒たちで考えて作り上げたものです。体育行事委員を中心に、どの学年もお互いに応援し合う一体感、達成感のある運動会となり、一人一人の全力の花が咲き乱れました。

旧校舎と比べて観覧席が少なく、今年は西側の 100 本のさつきを、生徒たちと植えかえ観覧席を若干広げることができましたが、保護者の皆さま方には学年色の保護者カードでお譲り合って観覧していただくことになり、大変ご不便をおかけいたしました。ＰＴＡ役員およびおやじ倶楽部の皆さまが、保護者受付や保護者の観覧場所の整理や声かけなどをしてくださいました。本当にありがとうございました。

選手宣誓

１年生　いかだ流し

２年生　大縄飛び

３年生　大むかで

全員リレー

３年生ソーラン節

■多くの保護者からとても良い運動会だったという感想をいただきました。（一部抜粋）

・生徒一人一人が真剣に取り組んでいてとても良かった。ひばりランは迫力があってとても良かった。
・他学年にも応援の声をたくさん送りとても良い雰囲気の中、生徒たちは全力で取り組んでいて感動した。
・どの生徒も行進の仕方、姿勢など非常にしっかりしていてまじめで、係の仕事もテキパキして感心した。

＜保護者のご感想から次年度に向けて改善や検討していくこと＞

・プログラムに詳しい会場図の記載、保護者入場や種目ごとの時間の記載、分かりやすい当日のお弁当の連絡、当日朝に実施かどうかの連絡がほしいなどについては、改善していきます。
・マスクについては、放送で適宜外すように促しておりましたが、熱中症対策を１番に、競技の前にはマスクを外すよう、個別に声をかけるようにしていきます。
・会場の狭さからお願いした譲り合いのための色分けの保護者カードが見えにくく、譲ってほしいと声をかけにくいため、保護者全員の腕に色別のテープをしてほしいという意見が多数ありました。やはり観覧席が十分でないとの意見が多く、次年度の在籍数によっては、保護者の人数制限、学年別入れ替え等の検討をします。また高齢者の方の席が設置できていませんが、本部に少しでも準備できるかどうか検討してまいります。
・熱中症対策として、テントや日よけが必要であることについては、現在 PTA 役員の皆さんと相談しているところです。
・種目については、熱中症の心配から午前中に終わる種目の数でちょうど良いという保護者と、もう少し種目を多くしてほしいという両方のご意見をいただいています。本校はひばりランで十分な準備体操をしており怪我の少ない状況がありますが、これまで以上に安全対策をとり、また生徒の心と体の様子を見ながら検討してまいります。